



沖縄の貧困問題解決 県民みんなの「人間らしく生きる権利」のために  
憲法 25 条沖縄集会～木村草太さんの講演とリレートーク～を成功させよう

実行委員会ニュース 第7号 2019.3.10 発行責任 県社保協 高崎



# 沖縄初の 25 条集會に 悪天候の中、520 名参加！ ご支援に感謝申し上げます



取り急ぎ写真速報です

憲法 25 条沖縄集会

木村草太さんの講演とリレートーク

3 月 10 日沖国大にて 520 名参加！

中に入れなかった要員のみなさん

資料が足りなくて迷惑をかけた皆さん。申し訳ありませんでした

しかし予想を超える大成功にまず感謝申し上げます

リレートークは

①子どもシェルターの取組み 嘉陽真美氏

(子どもシェルターおきなわ理事)

②子どもの孤立(貧困)対策の根底にある憲法 25 条 前城充氏(南風原町民生部子ども課課長)

③「子どもの権利」を大切にできる社会に 堀川愛氏(子ども総合研究所所長)

④「沖縄県のこどもの貧困対策」沖縄県子ども未来政策課 喜舎場健太課長

⑤「口から見える貧困“口腔崩壊”～歯科酷書の事例報告～」大城工氏(中部協同病院歯科医師)

⑥全日本民医連調査「手遅れ死亡事例」報告 平良愛氏(沖縄協同病院地域連携課)

⑦障害のある人が当たり前で暮らせる社会を 朝妻彰氏(きょうされん沖縄支部長)

⑧沖縄における年金問題について 安良城政俊氏(年金者組合沖縄県本部書記長)

⑨生存権裁判—生活保護基準引下げを問う那覇訴訟の現状報告 大井琢氏(弁護士)

⑩元山仁士郎氏(県民投票の会代表) 県民投票と沖縄の貧困問題

そしてメイン講演会は木村草太氏

ユーモアを交えて、生存権の現状と課題を縦横に語っていただきました

多くの参加者から「来年もぜひやってほしい」と熱いエールをおくっていただきました。

出演者の皆さん、参加者のみなさん、実行委員の皆さん、ありがとうございました

